

さいがいじ 災害時にあわてないように、できることから備えておこう！

家族でつくる 防災チェックシート



家の中は大丈夫かな？調べてみよう！

- ☐ 住宅用火災警報器を設置しているかな！？
- ☐ コンセントにほこりがたまってないかな！？
- ☐ 家具や家電は倒れないようにしてあるかな？
- ☐ 寝室と子ども部屋にはできるだけ家具を置かないようにしてあるかな？
- ☐ 懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを手の届くところに置いてあるかな？

もしもに備えて、用意してあるかな？

- ☐ 消火器はあるかな？ どこにおいてあるかな！？
- ☐ 飲み水や食べ物は3日分準備してあるかな？
- ☐ 避難に必要な非常用持出バッグは用意してあるかな！？
- ☐ 防災マップやハザードマップをお家の人と一緒に見たかな？
- ☐ お家の人は災害時の避難場所を知っているかな？

発行・お問い合わせ

松江市消防本部 消防総務課 消防団室 消防団係
TEL.0852-32-9113

〒690-8521 松江市学園南一丁目17番3号
FAX.0852-22-9876 E-mail:fd-shouboudan@city.matsue.lg.jp

消防団のことを
もっと知ろう！



学校名	小学校	年	組	名前
-----	-----	---	---	----

ち い き ま も
地域を守る

消防団のしごと

しょう ぼう だん
消防団の
ナカミを
だい こう かい
大公開！



まつ え し しょう ぼう だん
松江市消防団



はじめに

「消防団」って聞いたことはありますか？

みなさんの身の回りで安心や安全を守っている人って、「警察官」や「お医者さん」などを思い浮かべますよね。実は、もっと近くに、みなさんを守ってくれている大人がいます。そのとても大事な役割を担っているのが「消防団」です。

この本は、その「消防団」がどのような人の集まりで、どのような仕事をしているのか？を紹介するために作りました。さあ！一緒に「消防団」について勉強しましょう。そして、「消防団」の大切さ、カッコよさを知ってもらいたいと思います。

そして、みなさんも「火の用心！」をお願いします。

目次

地域を守る消防団のしごと

【消防団について】

消防団ってなんだろう 3

消防団は地域を守っている! 4

消防団員ってどんな人がやっているの? 6

消防団と消防署って何が違うの? 8

【消防団の活動】

私たちの周りにはどんな災害が起きるのかな? 10

もしもに備えて訓練・点検・見回り! 12

災害が起きたら、いざ出動! 14

自分の身は自分で守ろう!

本当に大切なのは普段の防災対策! 16

【消防団の施設・装備】

消防団の服装を見てみよう! 18

消防団のアレコレ、聞いてみた! 19

消防車大解剖! 20

【消防団の現状と課題】

これからの消防団! 22

【まとめ】

消防団もがんばります! 23

家族でつくる防災チェックシート



消防団ってなんだろう？

どんな団体に誰がどんな活動をしているのか、学んでみよう。

消防団って聞いたことはあるけれど、何をしているかわからないなあ。



消防団とは、こんな団体です



車両点検



規律訓練 (12ページに詳しく書いてあるよ)

消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、地域の人が普段は別の仕事をしながら、火災や災害からみなさんの命や暮らしを守る役割を担っています。私たちが住んでいる松江市には「松江市消防団」があります。

地域の方が、自分たちの力で地域の人の命や暮らしを守っているんだね。



どんな活動をしているの？



地域の安心や安全を守る大切な役割があるんだ。

消防署と協力し、消火や救助などの活動をしています。普段は、地域の人に火災の予防を呼びかけたり、災害に備えて、訓練などを行っています。(詳しくは12～15ページを読んでみよう。)



水防訓練



放水訓練

災害がないときでも、活動をしているのよ。





消防団は地域を守っている!

消防団は、地域を守るために、地域に根ざして活動しています。
どうしてなのでしょう?

地域に詳しい消防団!

消防団は、まちの様子やそこに暮らす人たちのことをとても詳しく知っています。火災や災害がおきたときにすばやく正確に活動できます。

近所の人が消防団の服を着ているのを見たことがあるよ!



災害時の会議の様子

たくさんの人がいる消防団!

大きな災害が起きると、避難を呼びかけたり、救助活動をしたり、たくさんの人が必要です。そのため、多くの人がいる消防団の力が重要です。



ひとりの力では限界があるから、みんなで活動する必要があるの。



すぐに活動できる消防団!

消防団員は自宅や仕事場が地域にあり、災害の現場にすぐにつけことが出来ます。

みなさんの命や暮らしを守らなければならないからね。



女性や学生も活躍しているよ!



女性団員

松江市消防団には女性の団員もいて、活躍しています。今は男性団員に比べて女性団員の数は少ないですが、これからはたくさん女性の力が必要になります!



学生団員

大学生や専門学校生も消防団員になることができます。主に広報活動をしています。消防団にとって若い力はとても大切です。大きくなったら、みなさんにも入って欲しいと願っています!



消防団員ってどんな人がやっているの？

どんな人がどんな考えをもってやっているのか、見てみよう。

普段は別の仕事をしています



消防団員は、普段は別の仕事をし、生活しています。活動があるときだけ消防団員として働きます。



まるで、消防団員に变身するみたい！



自分の地域を自分たちで守りたい！



消防団員は、「自分たちが住む地域の人たちを守りたい」という思いをもって活動しています。みなさんの大切な家族や友達も消防団に守られています。



大切な思いをもってやっているんだね。



美しいみなさんのまちを守っています



松江城



穴道湖



佐陀神能



海岸の風景



青石畳通り



熊野大社



干し柿



牡丹



八雲本陣



玉造温泉

みんなの身近にある大事なものだから、守りたいよね。



普通の人でもできる活動なの？

あが危険な仕事だと思うけど、大丈夫なの？

危険な災害現場でも、安全で正確に活動できるように、なにより自分の身を守るために、普段から勉強や訓練をしています。





消防団と消防署って何が違うの？

消防署も火災や災害から命や暮らしを守るための活動をして
いますね。では、消防署とどこが違っているのか見てみよう。

松江市消防団

10方面団・40分団・117班

- 普段は別の仕事をしている
- 自分たちが暮らす地域を守る
- 地域のことをよく知っている

消防団員 1,879人

消防機庫など 124棟



川津分団コミュニティ消防センター

消防車両など 138台



小型動力ポンプ付積載車



消防職員にくらべて消防団員の数はとても多いだね！

消防団は地域ごとに分かれているから車の数も人の数も多いんだ。大きな災害のときには力強いね。

松江市消防本部

2消防署・4分署・1出張所

- いつも消防職員として活動している
- 市民の暮らしや財産を守る
- 災害・救急・防災のことをよく知っている

消防職員 260人

消防署など 7棟



松江市消防本部

消防車両など 44台



(データは令和7年4月現在)



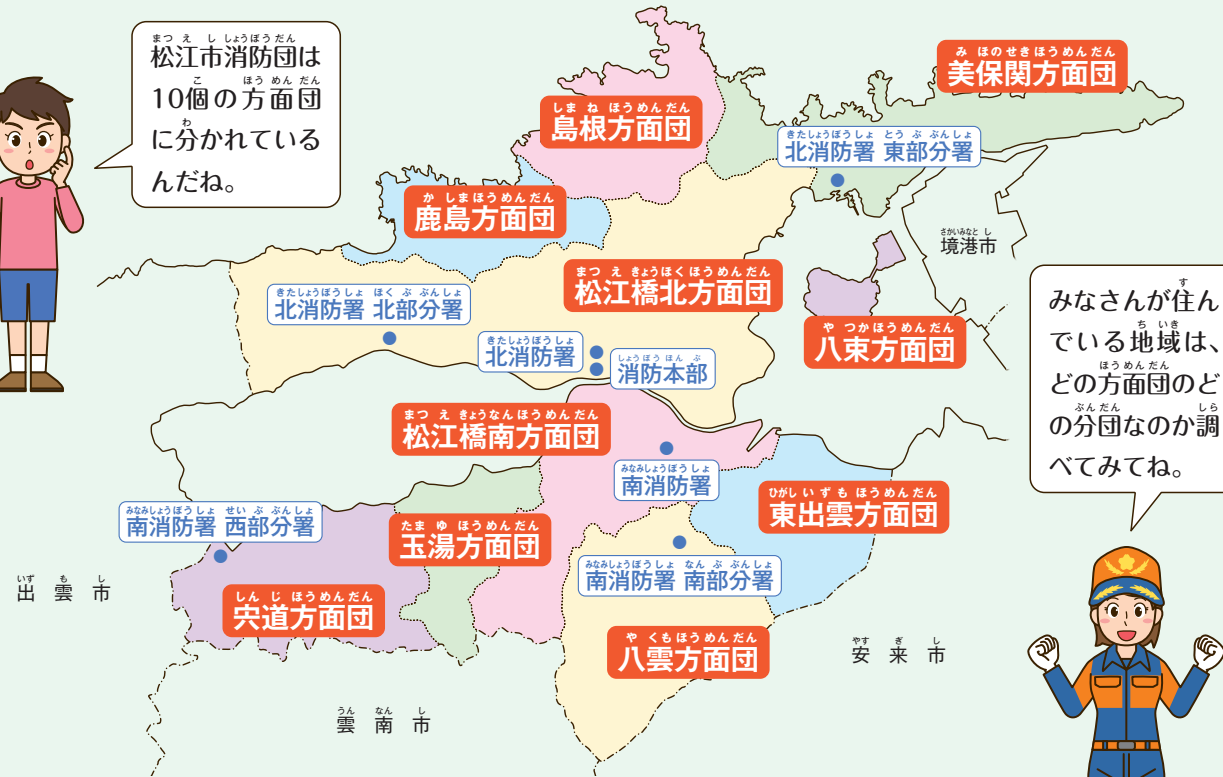
消防職員は救助や救急の活動や、建物などの防火設備の検査などもしているのよ。



松江市消防団のしくみ



松江市消防団は10個の方面団に分かれているんだね。



みなさんが住んでいる地域は、どの方面団のどの分団なのか調べてみてね。



松江市消防団

女性分団(カメラ隊)

松江市全域に消防団はあるんだよ！



鹿島方面団	恵雲分団・佐太分団・講武分団・御津分団
島根方面団	大芦分団・加賀分団・野波分団
美保関方面団	千酌分団・片江分団・七類分団・美保関分団・森山分団
八束方面団	八束北分団・八束南分団
橋北方面団	橋北分団・川津分団・朝酌分団・法吉分団・生馬分団 持田分団・古江分団・本庄分団・秋鹿分団・大野分団
橋南方面団	橋南分団・津田分団・古志原分団・竹矢分団・乃木分団 忌部分団・大庭分団
八雲方面団	岩坂分団・熊野分団
玉湯方面団	玉湯分団
宍道方面団	宍道分団・来待分団
東出雲方面団	意東分団・揖屋分団・出雲郷分団



私たちの周りにはどんな災害が起きるのかな？

災害はいろいろなものがあります。私たちが住んでいる松江市で、普段から注意しなければならない災害を紹介します。

松江市で起きやすい災害をまとめたよ。いろいろな災害があるから一緒に学んでみよう！



火災が起きると…



火災は一瞬にして家や草木に燃え広がり、命までも奪ってしまいます。炎も危険ですが、もっと怖いのは煙です。煙は炎よりも早く広がります。とくに、高齢者や子どもが巻き込まれやすいです。

空気が乾いてたり、風が強い時には火を使わないようにしましょう。くれぐれも火の用心で！



大雨が降ると…

多くの雨が降ると、川や湖があふれてしまう洪水や、がけ崩れ・地すべりなどが発生しやすくなります。

最近では短い時間にとても激しく降り、道路や家が水に浸かる被害が増えています。



川のそばと急な斜面には近づかないようにしましょう。



台風が来ると…

台風は夏から秋にかけて発生します。大雨が降り、強い風が吹きます。家の屋根や看板などが飛ばされたり、大きな木がたおれたりします。



早めの避難と外に出ないことが大事！



大雪が降ると…



大雪が降ると雪の重みで家がたおれたり、水道が凍ったりします。積雪や凍結で道路が滑りやすくなり、転んだり、スリップ事故も多くなります。

雪遊びは楽しいけど、気をつけなきゃね。



地震が起きると…

地震が起きると、津波や建物が倒れたり、火災や土砂崩れなど、同時にたくさんの災害を起こします。



地震はいつ起こるか分からないから、日ごろから備えておくしかないのね。





もしもに備えて訓練・点検・見回り！

しょうぼう だん
消防団がどんなことをしているのか、
くわ しょうかい
詳しく紹介します。

いろいろな訓練をしているよ

▶ 放水訓練

ひ け
火を消すための訓練です。
ポンプをつか
みず
を使って水をくみあげ、放水します。安全で正確にすばやく活動できるようにすることがねらいです。



しょうぼう だん いん ぜん いん
消防団員全員が
できるようになるためには、訓練を重ねる必要があるんだ！



ほうすい くんれん
放水訓練の様子を
見てみよう！



▶ 動画でチェック！

▶ 水防訓練

がわ けずう だん
川や湖などから水があふれるのを防ぐ訓練です。袋に土をいれた“土のう”をつくり、それを積み重ねて水をせきとめたり、堤防が壊れることを防いだりします。



▶ 規律(きまり)訓練

あつ かつ なら かつ こと だ かつ かく かんれん
集まり方、並び方、声の出し方などを繰り返し訓練します。心をひとつに合わせることが大切です。安全で正確に活動することにつながります。



▶ 動画でチェック！

きりつく かんれん しょうす
規律訓練の様子を
見てみよう！

日々の点検や見回りも大切な仕事

▶ 巡回(見回り)

かざい お
火災が起きないように、
じもと ちく ない み まわ
地域の地区内を見回っています。カンカンという音を鳴らし、走行します。



ふだん ちいき
普段から地域の
ために活動して
いるんだね！



▶ 動画でチェック！

じゅんかい しょうす み
巡回の様子を見て
みよう！

▶ 水利点検

かざい
火災のときに使う消火栓や防火水槽などの設備を“水利”といいます。松江市には約4,400個もの水利があります。



▶ 設備や用具の点検

しょうぼう しゃ
消防車やポンプなど、いつでも使えるよう、日ごろから点検しています。



ほかにも、こんな活動をしています

▶ 研修会

きかい どうぐ つか かつ
機械や道具の使い方、
きりつ ぼうさい おうきゅう て あて ほう
規律、防災、応急手当の方
法など、活動のために必要なことを学びます。



▶ 広報・啓発活動

ちいき ひと かつ
地域の人へ火災
の予防や防災訓練
などを指導しています。松江市消防
団では女性だけで
集まった“カメラ
ア隊”があり、活動しています。





災害が起きたら、いざ出動!

地元で火災や災害が起ったら、いち早く災害現場にかけつけます。

火災が起きたら、消火活動をします



火災が起きたときには、どうやってかけつけるの?

自宅や職場から消防機庫に行き、消防車に乗って、すぐにかけつけるんだ。それ以外の人も自分の車などでできるだけ早く現場に向かうんだよ。



火災が起きたら、消火活動にあたります。放水することだけでなく、水利の確保や、機材の運搬など、いろいろな活動をおこないます。

火災のときにしていること



水利の確保

消火栓や防火水槽のほかに、川や池や海の水を使ったりします。



消火活動

燃えている建物の他にも、近くの建物へも燃え広がらないように放水します。



避難の呼びかけ

火災が燃え広がるときは、周辺にいる人たちへ避難を呼びかけます。



消火の確認

火が消えたと思っても、再び燃えだすことがあるので、現場を見回ります。

水害が起きたら、水防活動をします



大雨で川や水路から水があふれる前に、危ない場所を見て回ったり、水があふれそうな場所をせき止めたり、避難を呼びかけたりします。

地域のためにいろいろなことをしているのね!



水害のときにしていること



見回り

川や水路で、水があふれそうな場所がないか、見回ります。



水のせきとめ

川や水路から水があふれないように、土のうなどを使って水をせきとめます。



避難の呼びかけ

水害が起きそうなきは、住民のみなさんに避難を呼びかけます。



救助活動

避難できなかった人がいたら、助けたり、探したりします。

ほかにも、こんな活動をおこないます

土砂災害や地震などのときにも活動します。

また、行方が分からなくなった人がいたら、警察署や消防署などと協力して、探します。

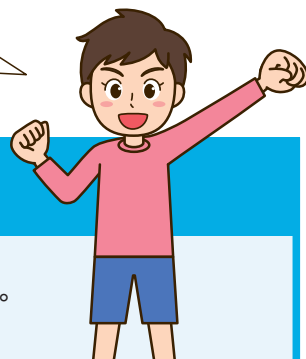




自分の身は自分で守ろう！ 本当に大切なのは普段の防災対策！

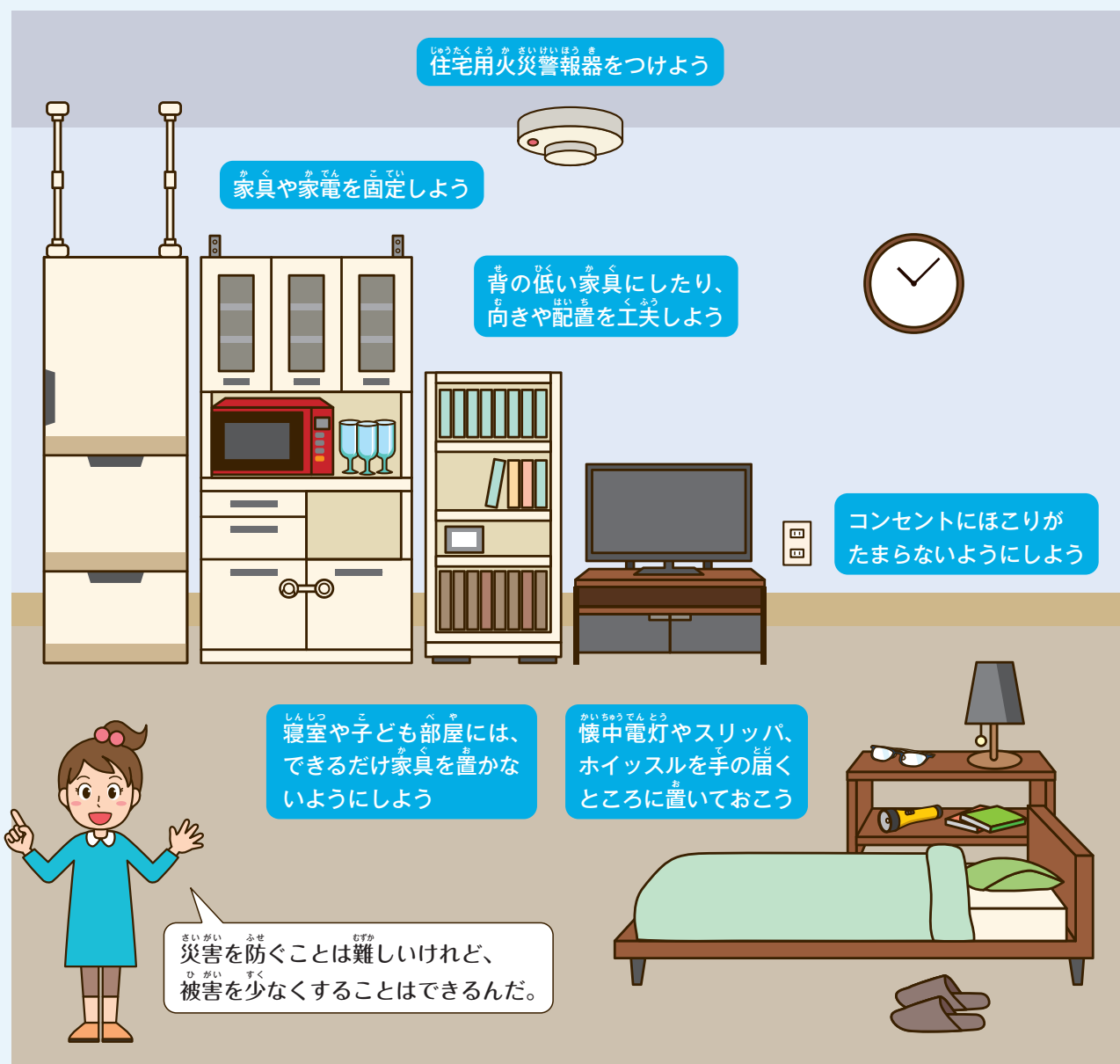
ここでは家族でできる防災の対策を学習してみよう！

子どもだけではできないことが多いから、
家族と相談して決めてみるよ！



家具の置き方を工夫しよう

大きな地震が起きると家具が倒れてきたり、窓ガラスが割れたりします。
家具の置き方を工夫して被害を防ぎましょう。



食べ物や飲み物を準備しておこう

災害で電気・ガス・水道などが止まった場合、料理をすることが難しくなります。
そのときに備えて、普段から飲み水や保存できる食べ物などを準備しておきましょう。

こんなものを準備しよう！

- 飲み水3日分：1人1日3リットルぐらい
 - 3日分の食料：ご飯（アルファ化米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
 - 調理や食事で使うもの：トイレトペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど
- ※トイレを流したりするための水も用意しておきましょう。



非常用持出バッグを用意しておこう

災害のときには、安全な場所で避難生活を送ることもあります。避難に必要なものをリュックサックに詰めておき、持ち出せるようにしておきましょう。

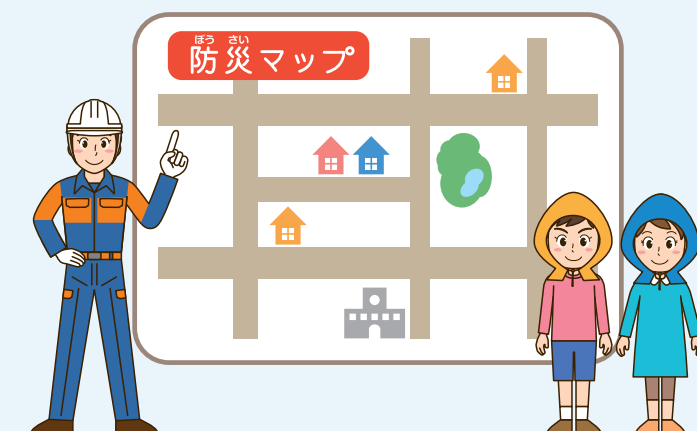
こんなものを用意しよう！

- 飲み水 ● 食料 ● 貴重品 ● 薬 ● ヘルメット ● 防災ずきん
- マスク ● 軍手 ● 懐中電灯 ● 着るもの ● 毛布 ● タオル
- 携帯ラジオ ● 乾電池 ● 使いすてカイロ ● ウェットティッシュ
- 洗面用具 ● 非常用トイレ ● 地図 など



避難場所や避難経路を確認しておこう

すばやくあわてずに避難するためにも、松江市の防災マップやハザードマップを見て、避難する場所や避難する通り道を確認しておきましょう！



消防団では、他にも防災情報をお知らせしたり、みなさんに防災への協力をお願いしているのよ。





しょうぼうだん 消防団の服装を見てみよう！

しょうぼうだん いん あんぜん かつどう
消防団員が安全に活動できるよう、
かつどう き ふく き
活動のときに着る服は決まっています。

かつどう ふく 活動服



さいがい げん ば にちじょう くんれん
災害の現場や日常の訓練な
どで着ます。動きやすく丈夫
で、ケガなどを防ぎます。

ぼう か ふく 防火服



か さい げん ば かつどうふく うえ
火災の現場で活動服の上に
着ます。火や熱や水などから
体を守ってくれます。

せい ふく 制服



おも しきてん き
主に式典のときに着ます。



ひつよう おう ふくそう
必要に応じて服装を
変えるのね！

それぞれの場面での安全や活動
のしやすさが大事なんだよ。



しょうぼうだん 消防団のアレコレ、聞いてみた！



たまき まさひろ
玉湯方面団 方面副団長
わたなべ まさし
渡部 雅史 さん
■昭和54年7月生まれ
■入団歴：19年
■お仕事：会社員



動画でチェック！

▶消防団に入ったきっかけは何ですか？

しょうぼうだん いん さそ しょうぼうだん かつどう
消防団員から誘いがあり、消防団で活動していた父親の姿もあり、入団を決めました。

▶どんなところにやりがいを感じますか？

くんれん ぎじゆつ み 仲間などで技術が身についたり、仲間どうしのいい絆ができた
ります。また災害や消火活動では、地域の方からすごく感謝
されるところがやりがいです。

▶活動していて大変なことは何ですか？

かつどう たいへん
夜中に災害があると、次の日の仕事や生活で大変なことはあり
ます。やっぱり家族と職場の理解の両方が必要ですね。

▶小学生の皆さんへのメッセージ！

じぶん う そだ ちいき じぶん まも
「自分の生まれ育った地域を自分で守る」ということは、大事
なことだと思います。大きくなったら消防団活動など、地域貢献
に努めてもらいたいです！



ながの かずし
松江橋南方面団 忌部分団
宮内班 班長
長岡 和志 さん
■昭和57年9月生まれ
■入団歴：13年
■お仕事：公民館の職員



動画でチェック！

▶消防団に入ったきっかけは何ですか？

ちいき ひと たの 地域の人から頼まれたのがきっかけですが、それ以前から「声
がかかったらお手伝いしよう」って思っていました。

▶どんなところにやりがいを感じますか？

しょうぼうだん かつどう し ごと たいへん ちいき かがた かんしゃ
消防団活動と仕事で大変な中で、地域の方々から感謝をされ
たり、ありがとうと声をかけられることがやりがいの一つです。

▶活動していて大変なことは何ですか？

いえ いっけん まる や おお か じ すべ
家が一軒丸ごと焼けてしまうような大きな火事とき、全て
の火を消すのに、次の日になるまで時間がかかったことは大変
でした。

▶小学生の皆さんへのメッセージ！

まずは、火を使うときには、水を用意するとか、十分に気をつ
けてもらいたいです。それから、普段、消防団の消防車や活動し
ている姿を見かけたときには、「おーい！」と手を振ったり、声
をかけてもらえると、とてもうれしいです！



消防車大解剖!

消防団の消防車にはいろいろな機能や装備があります。
どんなものがあるのか見てみよう!

消防ポンプ車

火を消すことを目的とした車です。4つの放水口があり、いろいろな方向からの放水ができます。

消防車についているポンプにホースをつないで水をくみ上げて放水します。スイッチやレバーでポンプを操作します。



水をたくさん放水できたり、狭いところに入ったり、いろんな消防車があるんだよ!

消防車の主な装備



サイレンパトライト



照明

マイク



小型動力ポンプ付積載車

持ち運びができる小型ポンプを積んだ車です。軽自動車タイプの積載車は小さく、狭い道でも通れるので多くの消防団で使っています。

小型ポンプを持ち運べば、車が入れないところから水利をとれたり、山の中でも放水できます。



やっぱり、消防車はカッコいい!



消防車にはいろいろな道具が載っています

消火活動に使うものだけでなく、防災活動や点検をするための器具なども装備しています。

たくさんの道具がコンパクトにしまわれているね!



消防団員が使ういろいろな道具

火災のときに使う道具

吸管

水をポンプにくみ上げるための筒です。



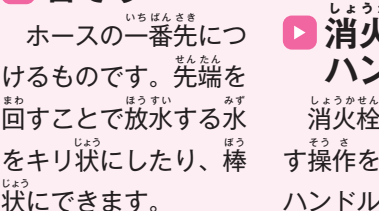
ホース

ポンプから放水するためのホースです。1本20メートルあり、何本でもつなぐことができます。



管そう

ホースの一番先につけるものです。先端を回すことで放水する水をキリ状にしたり、棒状にできます。



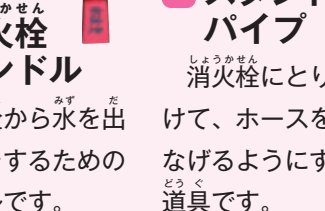
分岐金具

1本のホースから2本のホースに分けるときに使います。



スタンドパイプ

消火栓にとりつけて、ホースをつなげるようにする道具です。



その他の道具

はし



スコップ



バール

てこの原理で何かをこじ開けたり、持ち上げたりするための道具です。消火栓のふたを開けるのにも使います。



かけや

何かをたたいて壊したり、地面に杭などを打ち込むために使います。





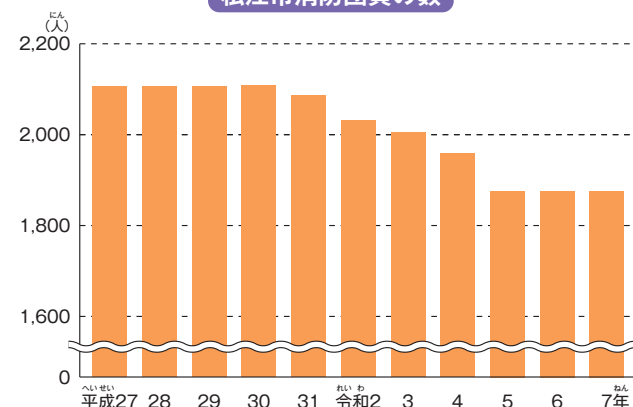
これから消防団！

ち い き かつ どう しょうぼう だん
地域のために活動している消防団ですが、
こま 困っていることもいくつかあります。

だん いん へ 団員が減って こま 困っている

しょうぼう だん にんすう ねんかん やく にん へ
消防団の人数は10年間で約250人も減ってい
ます。その原因に、松江市全体の人口が減って
いることがあります。また、仕事に忙しく消防
団への参加が難しいと考える人も多いようです。
か ぞく ち い き まち しょうぼう だん はい かつ どう
家族や地域を守るために、消防団に入って活動
をしてくれる人が増えることを期待しています。

まつ えい しょうぼう だん いん かず
松江市消防団員の数



ち い き ひと かんしや
地域の人から感謝される
とうれしいし、消防団は
やりがいがあるのよ！

それに、こどもたち
から「カッコいい」っ
て言われるからね！



へい じつ ひる ま 平日の昼間に あつ 集まりにくい

へい じつ ひる ま さいがい お し ごと
平日の昼間に災害が起きても、仕事があり、
すぐにつけられない人が増えています。
さいがい げん ば ひと た
災害の現場で人が足りなくなってしまう
ん。仕事を一緒にしている人にも、消防団の大
切さをわかってもらい、こころよく協力してく
れることが望まれています。



しょうぼう だん まか
消防団だけに任せるん
じゃなく、私たちも日ご
ろから火災を起こさない
ように気をつけよう！

しょうぼう だん いん じ ぶん
消防団員は自分たちの地
域のために活動してくれ
ているから、僕はいつま
でも応援したいな！



まとめ



消防団もがんばります！

みなさんもいっしょに
さいがい ひ さい へ
災害による被害を減らそう！

ち い き ひと ち い き かつ どう しょうぼう だん
地域の人が地域のために活動している消防団!!
みなさんも地域の一人として防災に協力して欲しいと思います。



そのポイントをまとめたよ。
ぜひ、みなさんも覚えておいて
ください！

子どもだけでできないことも
あるから、家族や近くの人と
いっしょにと
一緒に取り組んでみよう！



ポイント1 じ じょ 自助

まずは、自分の身の安全を守ろう！

じ ぶん か ぞく ぼうさいたいさく まつ
自分や家族でできる防災対策があります。松
江市で起きやすい災害の種類と一緒に覚えてお
きましょう。

- さいがい しやうい 災害の種類 ▶ 10・11ページを確認してみよう。
- ぼうさい たい さく 防災対策 ▶ 16・17ページを確認してみよう。

ぼうさい ぜったいだいじやう ぶ
防災には絶対大丈夫
とかはないんだね。
ひとりひとりが考えて
さいがい へん さい
災害に備えないと！



ポイント2 きやう じょ 共助

地域や身近にいる人同士で助け合おう！

きんじや ち い き かたがた たす あ
近所や地域の方々と助け合いましょう。そのために、地域の活動に積極的に参
加してみましょう。

- じやうみん ぼうさい かつ どう 住民による防災活動 ▶ 地域の人たちで集まって防災知識を学んだり、災害時に助けが必要
な人を確認したりします。
- ち い き ぼう さい くん れん 地域の防災訓練 ▶ 防災訓練に参加して、避難場所や通りを確認したり、災害時にす
ることをやってみます。

ポイント3 こう じょ 公助

国や島根県、松江市が支援します！

し けん しょうぼう けいさつ じ えいたい びやういん とりく こうじょ
市・県・消防・警察・自衛隊・病院などによる取り組みのことを公助といいます。

- へいじやう じ 平常時 ▶ 土砂を止めたり、洪水を防ぐ工事をおこないます。
- みず た ちの どうく 倉庫 ▶ 水や食べ物、道具を入れておく倉庫を作ります。
- ひ なん じょ 避難所 ▶ 避難所を開いて水や食べ物を届けます。
- すいどう でん き 水道や電気などを直します。
- さいがい ひ なん しょうぼう つた 災害や避難の情報を伝えます。
- ひ なん ひと きやうじょ 避難できなかった人の救助をおこないます。

おお さいがい
大きな災害では、
こうじょ
公助だけでは
限界があるから、
じ じょ 自助と共助が
たいせつ
大切なんだ。

